

平成21年度一般会計予算

(収入の部)		(単位:円)		
項	目	前年度予算額	前年度決算額	21年度予算額
1.会費	会費	990,000	989,400	1,000,000
2.交付金	市交付金	6,801,000	7,201,000	6,300,000
3.繰越金	繰越金	4,305,538	4,305,538	4,131,661
4.諸収入	雑入	3,462	109,422	168,339
合	計	12,100,000	12,605,360	11,600,000

(支出の部)		(単位:円)		
項	目	前年度予算額	前年度決算額	21年度予算額
1.総務費	1.事業費	600,000	595,812	400,000
	2.補助金	700,000	350,000	400,000
	3.安全対策費	1,200,000	683,860	0
	4.報酬・報償費	500,000	331,000	500,000
	5.会議費	100,000	4,536	100,000
	6.研修費	400,000	35,680	400,000
	7.備品購入費	500,000	2,076,150	200,000
	8.事務費	400,000	187,083	400,000
	9.雑費	150,000	0	100,000
	小計	4,550,000	4,264,121	2,500,000
2.保健福祉費	1.事業費	850,000	653,341	1,050,000
	2.繰出金	1,250,000	1,019,416	1,200,000
	小計	2,100,000	1,672,757	2,250,000
3.環境費	1.事業費	150,000	93,652	200,000
	小計	150,000	93,652	200,000
4.教育文化費	1.事業費	280,000	275,995	326,000
	小計	280,000	275,995	326,000
5.生活安全費	1.事業費	655,000	816,880	200,000
	小計	655,000	816,880	200,000
6.広報費	1.事業費	430,000	198,500	430,000
	小計	430,000	198,500	430,000
7.自治振興費	1.事業費	150,000	169,378	200,000
	2.繰出金	900,000	781,324	900,000
	小計	1,050,000	950,702	1,100,000
8.積立金	積立金	2,000,000	201,092	200,000
	小計	2,000,000	201,092	200,000
9.予備費	予備費	885,000	0	4,394,000
剰余金	剰余金		4,131,661	
合	計	12,100,000	12,605,360	11,600,000

(注)予算に不足が生じた時は、項、目間において流用することができる。



ききょう通信

2009年5月

発行 桔梗が丘まちづくり委員会
 連絡先 桔梗が丘公民館内
 TEL 65-1206
 FAX 65-1206
 Eメール kikyuko@emachi-nabari.jp

5512 世帯・14125 人
 (5月1日現在)

21年度予算など承認

新組織の 成立前に まちづくり委が総会

桔梗が丘

桔梗が丘まちづくり委員会の21年度総会は、4月25日午後1時30分から桔梗が丘公民館講堂で開かれた。今年度は名張市が区長会制度を廃止したことに伴い、まちづくり委員会の組織も区長会とまちづくり委員会が協働した「新

しい公」に向けてのスタートの年となる。総会では平成20年度事業及び一般会計決算、同公民館特別会計決算並びに平成21年度活動方針・同事業計画及び一般会計予算、同公民館特別会計予算、会則の一部改定など6議案が提案され、

いずれも原案通り承認された。新年度の重点目標は、環境美化運動の推進や防犯活動に取り組み地域団体への支援などを通じての「安全で安心なまちづくり」と、機能的で有効性のある「新しい地域組織の設立」を柱に、公民館運営審議会運用の充実化▽「まちな保健室」や「まちな医師」▽「民間の健康増進施設」などとの協働により、内容の充実を目指す——ことが検討課題。さらに今後の展望として、新しいまちづくり組織の成立を待って、桔梗が丘住民が

承認された21年度の一般会計は収支額共に1160万円。市のゆめづくり地域交付金が減額されたことで前年度比50万円減。収入の部は地区会費100万円、市交付金630万円、前年度繰越金413万1661円、諸収入は預金利息や区長会補助など16万8339円。支出の部内訳は補助金・報酬報償金などを含めた総務費250万円。前年度に対して安全対策費120万円、補助金・備品購入費を各30万円減額したため、小計で半額弱に減っている。そのほかは、保健福祉費は225万円▽環境費20万円▽教育文化費32万6000円▽生活安全費20万円。こちらもAEDレンタル料、防犯活動費中心で、前年度比

45万5000円の減▽広報費43万円▽自治振興費110万円▽積立金は20万円。予備費は439万4000円。また、これまで広報部が発行していた「ききょう通信」は再三公募したスタッフの応募もゼロ。継続の危機に見舞われたことから、当面は各部会から選任された委員で編集することになった。

総会には29人の代議員のうち出席者はわずかに17人(委任状12人)。総会は成立したものの、出席議員から「深刻な状況だ」との発言があり、執行部は「新しい組織の立ち上げに際し、代議員制度・総会のあり方など総合的に研究していく」と応えていた。

このほか、監査委員の定数問題や中間監査の実施など、前年度の監査委員からの指摘事項が改善されていない▽AEDは公民館の館内だけでなく、外へ持ち出して住民の誰もが使用できるのか▽新しい地域づくり組織は、どの協議機関で誰が検討するのか、といった意見が出ていた。

一方、公民館の特別会計収支額は2235万円対前年度比280万円の増。支出の部で電気ガスなどの光熱水費が136万円、使用料及び賃借料が14万円の増などの管理費が計170万円増、予備費154万6000円の増などが目を引く。半面、夏期講座や公民館展といった文化啓発面の事業費は50万円の減となっている。

(裏面に各部会の事業計画)



リレーまちへの思い

私は上野市(現在伊賀市)出身ですが、桔梗が丘に住み始めて40年が経ちました。

桔梗が丘 公民館長
森永 憲二さん

当時のことを思い出してみると、

近くの赤松林で松茸が採れたという話も聞きました。また、今では商店街の道路を真っ直ぐ西へ進むと名張駅に通じていますが、その頃は近鉄ガスのところで行き止まりでした。さらに旧の桔梗が丘駅の頃は大雨が降ると駅前道路がよく冠水したため、靴を脱いで裸足で駅構内に入ったとか——いろいろなことが懐かしくよみがえります。

日頃から鍛錬を

桔梗が丘もいろんな変遷があります。最近「街路には意外と急坂道が多いな」と改めて感じています。特に自転車に乗っているときに強く感じます。

それだけ体が弱ってきているということなのでしょう。誰しもがいつになっても歩きたいと願われることと思います。そのためにも日頃から養生と鍛錬を心掛けたいものです。



意見も多かった「まちづくり委員会」の総会

